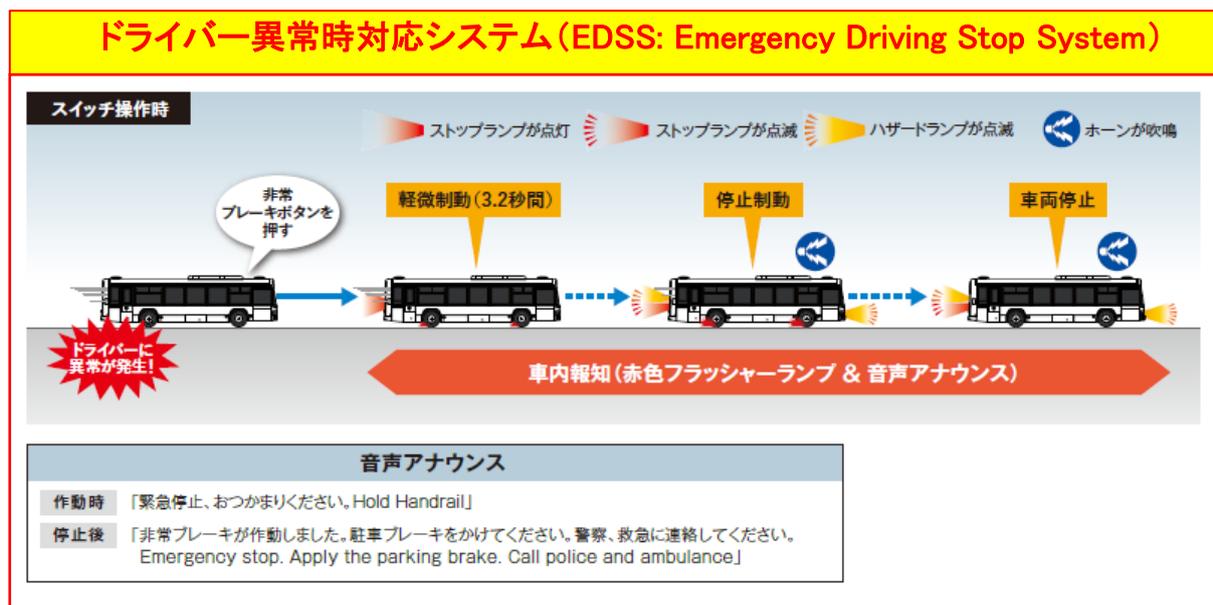


2019年12月18日

ちばレインボーバス株式会社

## 「ドライバー異常時対応システム」搭載の 中型路線バスを導入しました

京成グループのちばレインボーバス(本社:千葉県印西市、社長:森 勉)では、中型路線バスに「ドライバー異常時対応システム」(EDSS:Emergency Driving Stop System)を搭載した車両を2両導入し、12月17日(火)から運行を開始しました。



非常ボタン(客席部前方 1ヶ所)

「ドライバー異常時対応システム」とは、バス走行中に異常が発生した際、乗務員が運転席のスイッチを押すか、お客様が客席前方上部に設置された非常ブレーキスイッチを押すことで、車両が段階的に速度を落とし停止するものです。車内では赤色ランプの点滅と音声アナウンスによりお客様にお知らせするほか、車外へはホーンを鳴らし、ストップランプとハザードランプを点滅させてバスの周囲へ異常を知らせます。なお、このシステムは、立ってご乗車いただいているお客様への安全性にも配慮したブレーキ制御となっております。

当社では、2020年3月に導入する中型路線バスについても、このシステムを導入する予定です。今後も計画的に「ドライバー異常時対応システム」を搭載する車両を導入し、お客様に安心・安全・快適にご利用いただけるバスを目指して輸送サービスの安全対策に取り組んで参ります。

### お客様のお問い合わせ先

ちばレインボーバス株式会社 船尾営業所 TEL:0476-46-0022  
白井営業所 TEL:047-497-0962

以 上

### ご参考:「ドライバー異常時対応システム」搭載車両(中型路線バス)の概要

1. 車 種 日野自動車 レインボー 中型路線バス (ノンステップ)
2. 定 員 58名(座席24名+立席33名+ドライバー1名)
3. 安全装置 ドライバー異常時対応システム
4. 運行路線 中型車両が走行可能な、一般路線全線
5. 運行開始日 2019年12月17日



車両イメージ